



結核にかからないために

区 分→	要 治 療			要 観 察		精密検査	計
↓年度	入院治療	通院治療	予防内服	生活注意	生活普通	未受検査者	
53年	9	2	30	15	133	0	189
52年	14	9	19	17	100	7	166
51年	8	8	18	30	65	4	133
50年	10	9	36	13	38	11	117
49年	6	22	24	30	46	12	140
48年	7	20	13	20	32	8	100

早期発見が大切

ほとんどない自覚症状

最近では、感染後長期間を経ても、発熱する場合もかなり多い。

ツ反既陽性者は、ある程度結核に
免疫が出来ているが、自己の抵抗
力が落ちている場合は均衡が崩れ

不撰生

そして、撮影されたフィルムは、二人の医師による二重読影という方法で異常の見落としを防止する。二重読影とは、二人の

既往歴のある人や、自覚症状のある人は、初めから精密検査を行っている。

大学においては年一回の健康診断の受診が義務づけられているが、本学では年二回の健康診断を

実施しているので、春季に異常な
かった人でも秋季の健康診断を受
診するようおすすめる。

冊 書

冊書（さくしょ）。1973、74年の発掘で、甘肅省西北部の漢代の対匈奴防衛線の遺跡で出土した、いわゆる新居延漢簡の一つ。

長さ約23cm、すなわち漢代の1尺に当たる細長い木の札が簡で、それをなわで結びあわせてこのような形になる。この形を象形した文字が「冊」であり、策という字も同じ意味、冊書を台の上に載せた形を象ったものが「典」である。

内容は西紀22年、玉璽の地皇3年に、辺境地域の駐屯軍を慰勞する目的で派遣されてきた皇帝の使者がこの地獄を通過する時に使用した食糧費の明細書である。駐屯部隊の単位ごとに守備範囲があり、その地域内の接待はそれぞれの単位が負担した。(文学部教授 大庭脩・詳細は七面参照)

不摂生が弱める抵抗力

シーツ・かけぶこの給カバ1位
 もめて ノジマ、松ガバ1位
 は自分自身専用として使用すべき
 である。日この交遊の中に、誰
 が不心得な者がいて結核菌を排出
 しているものに気付かないままで
 いたら、次々に濃厚感染をしてい
 ることになる。

一般に家族内で次々と感染し発
 病していくことが多いが、親しい
 友達・グループ内の感染も家族内
 感染と同じである。

もし結核に罹患したら専門医
 により徹底的に治療すること
 結核の治療は相当に進歩した
 が、それでも全治までは難症で
 も一二年半、重症では二年間位
 と相当長期を必要とする。

本学でも図表のよしい、入院を

要する學生が毎年數名は出ており、その後の通院治療・経過觀察の期間を含めてその期間はかなりの長く、學生生活への影響も大であり、

主治医の指示を守り、十分な治療を施した場合は諸君の年齢である。つまり豆期間二考犬の女醫は

の継続が可能となる。
不徹底な治療・観察をして中断

すると将来に大きな禍根を残すことになる。働き盛りに再発することがないよう、初めに充分な治療

を施し、経過観察を履行することが大切である。

昭和55年度関西大学

入試要項決まる

・札幌・東京の八箇所で行われる。

大学院入試要項も

昭和五十五年夏の本学大学院

（博士課程前期課程・修士課程）
の入学試験実施要項が決まった。
出願期間は九月一日（土）から

九月七日(金)まで。
募集人員・試験期日など、詳細については、大学院事務室まで問合せのこと。

七月一日から夏休みが始まる。そのためか、広い大学キャンパスは種類のサークル活動同好会の活動など、で急に活気づいて盛んだ。緑陰に、こたまして聞える美しいコーラスに、足をとめて聞くのもまた楽しい▼事実、各種のサークル活動や同好会の活動は近年、実にめざましいものがある。なんでも、同好会の部数が約一四〇にもおおよぶ、と聞く▼「学生生活実態調査」(通信五月号)によると、「課外活動について」の項に、クラブ同好会に入った動機として、種類別挙げされているが、その中に「友人が欲しかったから」は第一部、第二部ともかなり高い比率を占める、とあるのは大いに注目すべきことだ▼この調査表に示されている如く、学生諸君の多くは、なんらかの方法で、なんらかのきっかけを見つけて、友達を欲しているようだ▼十五年前の古い話で恐縮だが、スコットランドにある最高峰ベンネビス山に登山したところがある。前日に降った雨のためか、夏山にしては珍らしい、登山者は少なかった。そんな寂しい思いをして下山した折、山麓で、親子づれのイギリス人に声をかけられた。視察研究のため、山に登ったのだと告げると、こまるで十年來の知己のごとく、一人旅の私を温かく迎えていたいた▼異郷の空で、しかも、全く見知らぬ人から親切にされたと言、誰もが感動をおぼさずにはあらう。今も、あの時の、あの人達との出会いをなつかしく覚えて共に、人と人との心のふれあい、を大切にしたいと思つ▼学生諸君は、夏休みを前にして、盛大な計画を立てておもうが、この夏は、多くの友とつきあうて、こころまでおののくような心のふれあひをいっぱいほしい。(N・H)

資金収支計算書

昭和53年4月1日から
昭和54年3月31日まで

収入の部				
科 目	予 算	決 算	差 異	
1. 学生生徒等納付金収入	7,509,328,000	7,509,334,900	△ 6,900	円
1. 授業料収入	5,344,730,000	5,344,825,000	△ 95,000	円
2. 入学料収入	1,215,040,000	1,215,040,000	0	円
3. 奨励・奨学金収入	288,361,000	288,361,500	△ 500	円
4. 維持費収入	661,097,000	661,104,900	△ 7,900	円
2. 手数料収入	1,509,701,000	1,516,565,493	△ 6,864,493	円
1. 入学検定料収入	1,502,436,000	1,502,436,000	△ 532,000	円
2. 進級料収入	496,000	542,000	△ 46,000	円
3. 再入学料収入	761,000	589,000	△ 172,000	円
4. 試験料収入	481,000	434,000	△ 47,000	円
5. 証明手数料収入	516,000	630,615	△ 114,615	円
6. その他の手数料収入	362,000	735,178	△ 373,178	円
3. 寄付金収入	837,700,000	837,898,900	△ 198,900	円
1. 特別寄付金収入	837,700,000	836,989,900	△ 810,100	円
2. 一般寄付金収入	0	100,000	△ 100,000	円
4. 補助金収入	2,320,441,000	2,401,121,658	△ 80,686,658	円
1. 国庫補助金収入	2,129,989,000	2,212,256,000	△ 82,267,000	円
2. 地方公共団体補助金収入	190,452,000	188,865,658	△ 1,586,342	円
5. 資産運用収入	441,943,000	529,587,711	△ 87,644,711	円
1. 特定基金引当特定資産運用収入	128,735,000	156,004,712	△ 27,269,712	円
2. その他の特定資産運用収入	166,000,000	201,890,663	△ 35,890,663	円
3. 受取利息・配当金収入	124,000,000	148,482,274	△ 24,482,274	円
4. 貸付金利息収入	64,000,000	9,509,230	△ 54,490,770	円
5. 施設設備利用料収入	168,080,000	144,024,32	△ 24,055,68	円
6. 資産売却収入	0	752,706,850	△ 752,706,850	円
1. 固定資産売却収入	0	420,000,000	△ 420,000,000	円
2. 有価証券売却収入	0	748,506,850	△ 748,506,850	円
7. 事業収入	562,050,000	602,950,78	△ 40,900,78	円
1. 補助活動収入	442,050,000	404,285,01	△ 37,764,99	円
2. 付属事業収入	120,000,000	198,665,77	△ 78,665,77	円
8. 雑収入	441,400,000	741,848,70	△ 300,448,70	円
1. 雑収入	441,400,000	741,848,70	△ 300,448,70	円
9. 借入金等収入	454,400,000	454,400,000	0	円
1. 長期借入金収入	0	0	0	円
2. 短期借入金収入	300,000,000	300,000,000	0	円
3. 学校債収入	154,400,000	154,400,000	0	円
10. 前受金収入	1,545,180,000	1,770,425,400	△ 225,245,400	円
1. 授業料前受金収入	509,280,000	516,081,500	△ 6,801,500	円
2. 入学料前受金収入	945,755,000	1,164,080,000	△ 218,325,000	円
3. 奨励・奨学金前受金収入	307,230,000	299,975,000	△ 7,255,000	円
4. 維持費前受金収入	594,220,000	601,675,000	△ 7,455,000	円
5. その他の前受金収入	0	989,000	△ 989,000	円
11. その他の収入	2,211,824,000	2,276,834,46	△ 65,010,46	円
1. 特定基金引当特定資産運用収入	2,203,701,400	2,203,701,400	0	円
2. その他の特定資産運用収入	7,122,600	7,133,060	△ 10,460	円
3. 貸付金収入	340,000,000	50,469,000	△ 289,531,000	円
4. 前期末未収金収入	756,200,000	571,183,67	△ 185,016,33	円
5. 預り金収入	756,000,000	124,592,403	△ 631,407,597	円
6. 前期末未収金収入	1,619,000	1,619,990	△ 990	円
7. その他の収入	589,900	601,949	△ 12,049	円
12. 資金収入調整勘定	△ 2,037,257,000	△ 2,130,483,25	△ 93,226,25	円
1. 前期末未収入金	△ 482,430,000	△ 909,722,85	△ 427,292,85	円
2. 前期末未収入金	△ 2,037,014,000	△ 2,037,014,000	0	円
3. 前期末未収入金	△ 200,000,000	△ 249,784,00	△ 49,784,00	円
13. 前年度繰越支払資金	712,840,000	712,840,57	△ 57	円
収入の部合計	14,801,859,000	16,011,048,28	△ 1,209,189,28	円
支出の部				
科 目	予 算	決 算	差 異	
1. 人件費支出	7,081,174,000	7,080,346,70	△ 827,300	円
1. 教員人件費支出	4,551,582,000	4,547,031,697	△ 4,550,303	円
2. 職員人件費支出	2,371,090,000	2,368,397,542	△ 2,692,458	円
3. 学生人件費支出	390,500,000	389,980,000	△ 520,000	円
4. 退職給付金支出	1,194,490,000	1,061,963,1	△ 1,132,526,899	円
2. 教育研究経費支出	1,816,934,000	1,766,418,78	△ 50,515,22	円
1. 教育研究用機器備品支出	1,291,070,000	1,165,191,46	△ 1,258,808,54	円
2. 消耗品費支出	480,800,000	479,053,895	△ 1,746,105	円
3. 印刷費支出	144,142,000	141,836,12	△ 2,305,888	円
4. 製本費支出	501,400,000	470,017,9	△ 31,382,083	円
5. 通信運搬費支出	454,410,000	454,403,28	△ 6,72	円
6. 光熱水費支出	128,271,000	123,923,188	△ 4,347,812	円
7. 補助活動費支出	178,390,000	62,397,556	△ 1,160,913,444	円
8. 広告費支出	711,000	513,100	△ 197,900	円
9. 雑費支出	380,998,786	380,998,786	0	円
10. 除却費支出	550,000	430,000	△ 120,000	円
11. 保険料支出	852,200	7,426,75	△ 7,344,555	円
12. 業務委託費支出	253,039,000	251,149,211	△ 1,889,789	円
13. 賃借料支出	765,196,37	765,196,37	0	円
14. 租税公課支出	430,000	429,247	△ 753	円
15. 雑費支出	192,000	185,728	△ 6,272	円
16. 支払手数料・報酬支出	281,990,000	239,905,43	△ 42,084,57	円
17. 支払利息支出	711,200	418,650	△ 292,550	円

消費収支計算書

昭和53年4月1日から
昭和54年3月31日まで

消費収入の部				
科 目	予 算	決 算	差 異	
1. 学生生徒等納付金収入	7,509,328,000	7,509,334,900	△ 6,900	円
1. 授業料収入	5,344,730,000	5,344,825,000	△ 95,000	円
2. 入学料収入	1,215,040,000	1,215,040,000	0	円
3. 奨励・奨学金収入	288,361,000	288,361,500	△ 500	円
4. 維持費収入	661,097,000	661,104,900	△ 7,900	円
2. 手数料収入	1,509,701,000	1,516,565,493	△ 6,864,493	円
1. 入学検定料収入	1,502,436,000	1,502,436,000	△ 532,000	円
2. 進級料収入	496,000	542,000	△ 46,000	円
3. 再入学料収入	761,000	589,000	△ 172,000	円
4. 試験料収入	481,000	434,000	△ 47,000	円
5. 証明手数料収入	516,000	630,615	△ 114,615	円
6. その他の手数料収入	362,000	735,178	△ 373,178	円
3. 寄付金収入	837,700,000	837,898,900	△ 198,900	円
1. 特別寄付金収入	837,700,000	836,989,900	△ 810,100	円
2. 一般寄付金収入	0	100,000	△ 100,000	円
4. 補助金収入	2,320,441,000	2,401,121,658	△ 80,686,658	円
1. 国庫補助金収入	2,129,989,000	2,212,256,000	△ 82,267,000	円
2. 地方公共団体補助金収入	190,452,000	188,865,658	△ 1,586,342	円
5. 資産運用収入	441,943,000	529,587,711	△ 87,644,711	円
1. 特定基金引当特定資産運用収入	128,735,000	156,004,712	△ 27,269,712	円
2. その他の特定資産運用収入	166,000,000	201,890,663	△ 35,890,663	円
3. 受取利息・配当金収入	124,000,000	148,482,274	△ 24,482,274	円
4. 貸付金利息収入	64,000,000	9,509,230	△ 54,490,770	円
5. 施設設備利用料収入	168,080,000	144,024,32	△ 24,055,68	円
6. 資産売却収入	0	752,706,850	△ 752,706,850	円
1. 固定資産売却収入	0	420,000,000	△ 420,000,000	円
2. 有価証券売却収入	0	748,506,850	△ 748,506,850	円
7. 事業収入	562,050,000	602,950,78	△ 40,900,78	円
1. 補助活動収入	442,050,000	404,285,01	△ 37,764,99	円
2. 付属事業収入	120,000,000	198,665,77	△ 78,665,77	円
8. 雑収入	441,400,000	741,848,70	△ 300,448,70	円
1. 雑収入	441,400,000	741,848,70	△ 300,448,70	円
9. 借入金等収入	454,400,000	454,400,000	0	円
1. 長期借入金収入	0	0	0	円
2. 短期借入金収入	300,000,000	300,000,000	0	円
3. 学校債収入	154,400,000	154,400,000	0	円
10. 前受金収入	1,545,180,000	1,770,425,400	△ 225,245,400	円
1. 授業料前受金収入	509,280,000	516,081,500	△ 6,801,500	円
2. 入学料前受金収入	945,755,000	1,164,080,000	△ 218,325,000	円
3. 奨励・奨学金前受金収入	307,230,000	299,975,000	△ 7,255,000	円
4. 維持費前受金収入	594,220,000	601,675,000	△ 7,455,000	円
5. その他の前受金収入	0	989,000	△ 989,000	円
11. その他の収入	2,211,824,000	2,276,834,46	△ 65,010,46	円
1. 特定基金引当特定資産運用収入	2,203,701,400	2,203,701,400	0	円
2. その他の特定資産運用収入	7,122,600	7,133,060	△ 10,460	円
3. 貸付金収入	340,000,000	50,469,000	△ 289,531,000	円
4. 前期末未収金収入	756,200,000	571,183,67	△ 185,016,33	円
5. 預り金収入	756,000,000	124,592,403	△ 631,407,597	円
6. 前期末未収金収入	1,619,000	1,619,990	△ 990	円
7. その他の収入	589,900	601,949	△ 12,049	円
12. 資金収入調整勘定	△ 2,037,257,000	△ 2,130,483,25	△ 93,226,25	円
1. 前期末未収入金	△ 482,430,000	△ 909,722,85	△ 427,292,85	円
2. 前期末未収入金	△ 2,037,014,000	△ 2,037,014,000	0	円
3. 前期末未収入金	△ 200,000,000	△ 249,784,00	△ 49,784,00	円
13. 前年度繰越支払資金	712,840,000	712,840,57	△ 57	円
収入の部合計	14,801,859,000	16,011,048,28	△ 1,209,189,28	円
支出の部				
科 目	予 算	決 算	差 異	
1. 人件費支出	7,081,174,000	7,080,346,70	△ 827,300	円
1. 教員人件費支出	4,551,582,000	4,547,031,697	△ 4,550,303	円
2. 職員人件費支出	2,371,090,000	2,368,397,542	△ 2,692,458	円
3. 学生人件費支出	390,500,000	389,980,000	△ 520,000	円
4. 退職給付金支出	1,194,490,000	1,061,963,1	△ 1,132,526,899	円
2. 教育研究経費支出	1,816,934,000	1,766,418,78	△ 50,515,22	円
1. 教育研究用機器備品支出	1,291,070,000	1,165,191,46	△ 1,258,808,54	円
2. 消耗品費支出	480,800,000	479,053,895	△ 1,746,105	円
3. 印刷費支出	144,142,000	141,836,12	△ 2,305,888	円
4. 製本費支出	501,400,000	470,017,9	△ 31,382,083	円
5. 通信運搬費支出	454,410,000	454,403,28	△ 6,72	円
6. 光熱水費支出	128,271,000	123,923,188	△ 4,347,812	円
7. 補助活動費支出	178,390,000	62,397,556	△ 1,160,913,444	円
8. 広告費支出	711,000	513,100	△ 197,900	円
9. 雑費支出	380,998,786	380,998,786	0	円
10. 除却費支出	550,000	430,000	△ 120,000	円
11. 保険料支出	852,200	7,426,75	△ 7,344,555	円
12. 業務委託費支出	253,039,000	251,149,211	△ 1,889,789	円
13. 賃借料支出	765,196,37	765,196,37	0	円
14. 租税公課支出	430,000	429,247	△ 753	円
15. 雑費支出	192,000	185,728	△ 6,272	円
16. 支払手数料・報酬支出	281,990,000	239,905,43	△ 42,084,57	円
17. 支払利息支出	711,200	418,650	△ 292,550	円

国 助 金		2,320,410,000	2,401,121,658	△ 80,808,658
1. 国 庫 補 助 金	2,129,899,000	2,212,225,600	△ 82,267,700	
2. 地 方 公 共 団 体 補 助 金	19,045,200	188,895,658	156,634,42	
5. 資 産 運 用 収 入		441,943,000	529,587,711	△ 87,644,711
1. 特定基金引当特定資産運用収入	128,735,000	156,607,412	27,272,412	
2. その他・特定資産運用収入	166,000,000	201,149,603	351,899,603	
3. 受取利息・配当金	124,000,000	148,148,224	24,448,224	
4. 雑 収 入 利 息	64,000,000	9,592,330	31,008,230	
5. 施設設備利用料		16,808,000	14,402,423	2,105,568
6. 資産売却差額		0	5,211,045	5,211,045
1. 流動資産売却差額	0	5,211,045	5,211,045	
7. 事業収入		56,205,000	60,295,074	△ 40,900,778
1. 補助活動収入	44,205,000	40,428,891	3,776,499	
2. 付随事業収入	12,000,000	19,865,577	7,865,577	
8. 雑収入		441,400,000	753,207,891	△ 311,807,891
1. 雑 収 入	441,400,000	741,848,870	300,448,870	
2. 繰年度清算貸出修正額	0	11,358,991	11,358,991	
繰 属 収 入 合 計		11,971,028,000	12,240,853,581	269,825,581
基 本 金 組 入 額 合 計		△ 17,803,422,000	△ 22,318,945,676	△ 11,352,576,700
基 本 金		△ 16,861,000,000	△ 21,372,080,041	△ 511,010,411
特 定 基 本 金		74,233,500	△ 94,486,534	202,515,34
消費収入の部合計		10,210,886,000	10,009,159,000	201,526,994
消費支出の部				
科 目		予 算	決 算	異 同
1. 人 件 費		7,628,934,000	7,604,474,900	24,459,100
1. 教 員 人 件 費	4,351,582,000	4,347,031,697	4,550,303	
2. 職 員 人 件 費	1,291,070,000	1,287,125,87	3,944,125	
3. 役 員 報 酬	300,530,000	388,890,000	155,000	
4. 退 職 金	11,944,900,000	10,601,163,1	134,236,9	
5. 退職給付引当金繰入額	545,760,000	541,280,30	1,631,970	
2. 教育研究経費		2,232,206,000	2,590,164	105,15
1. 教 育 交 通 費	129,070,000	151,9146	125,87	
2. 消 耗 品 費	492,272,000	490,345,659	19,261,41	
3. 印 刷 費	14,414,200	14,182,602	230,838	
4. 製 本 費	5,014,000	4,700,170	313,830	
5. 通 信 運 搬 費	43,414,000	45,403,238	672	
6. 光 熱 水 費	128,271,000	123,923,188	4,347,812	
7. 補 助 費		781,390,000	623,975,56	157,414,44
8. 広 告 費	711,000	513,100	197,900	
9. 減 価 償 却 額	403,980,000	403,979,724	276	
10. 修 繕 費	389,099,000	389,099,876	214	
11. 除 却 費	55,000	430,000	120,000	
12. 俸 給 院 料	8,522,000	7,426,675	779,325	
13. 寓 舎 委 託 費	23,309,000	25,114,921	1,883,921	
14. 賃 借 料	78,335,000	76,519,637	201,363	
15. 租 税 公 課	430,000	429,247	753	
16. 諸 会 費	19,200,000	18,572,88	627,12	
17. 交 払 手 数 料 ・ 報 酬	281,990,000	239,805,43	42,184,57	
18. 交 際 費	711,200	41,856,50	292,6350	
19. 会 談 費	21,376,000	20,297,787	10,781,23	
20. 雑 費	2,447,400	2,444,6567	433	
3. 管 道 経 費		373,580,000	348,185,584	534,433
1. 旅 費 交 通 費	198,580,000	165,071,30	33,508,70	
2. 福 利 厚 生 費	148,600,000	139,880,3	23,667,67	
3. 年 金	301,360,000	311,2863	21,231,3	
4. 消 耗 品 費	293,260,000	293,259,16	84	
5. 印 刷 費	263,000,000	202,955,96	50,447,47	
6. 製 本 費	295,000	198,400	96,600	
7. 通 信 運 搬 費	106,100,000	106,090,90	910	
8. 光 熱 水 費	23,881,000	23,254,49	626,501	
9. 補 助 費	1,500,000	1,500,000	0	
10. 広 告 費	327,850,000	327,856,78	321	
11. 減 価 償 却 額	261,990,000	246,992,01	14,997,99	
12. 修 繕 費	262,530,000	228,583,4	33,761,66	
13. 除 却 費	200,000	0	200,000	
14. 俸 給 院 料	1,084,000	814,708	269,292	
15. 寓 舎 委 託 費	67,562,000	67,586,877	7,3323	
16. 賃 借 料	81,280,000	81,276,87	313	
17. 租 税 公 課	327,000	273,1576	54,142,4	
18. 諸 会 費	79,080,000	79,073,40	660	
19. 交 払 手 数 料 ・ 報 酬	94,200,000	83,806,69	111,131	
20. 交 際 費	63,940,000	54,773,04	91,6696	
21. 会 談 費		31,336,000	31,357,34	266
22. 雑 費		620,400	3,652,251	2,838,749
4. 借入金等利息		136,083,000	135,981,903	101,097
1. 借 入 金 利 息	136,083,000	135,981,903	101,097	
5. 資産処分差額		99,570,000	19,152,059	19,505,9
1. 固定資産処分差額	99,570,000	19,152,059	19,505,9	
6. 徴収不能引当金繰入額		0	1,454,000	1,454,000
1. 徴収不能引当金繰入額	0	1,454,000	1,454,000	
7. 予 備 費		(27,158,000)	—	344,000
繰 入 金 等 利 息		428,440,000	—	—
消費支出の部合計		10,421,604,000	10,290,385,90	665,410
当年度消費貸出超過額		21,091,800	21,777,9584	—
前年度繰越消費貸出超過額		12,492,300	12,492,3476	—
翌年度繰越消費貸出超過額		33,584,100	406,703,600	—

座談会

イギリスの大学を語る

M・ローウェー博士を迎えて

出席者 (敬称略)
マイケル・ローウェー
藤本 勝次
大庭 脩
安川 裕
沢井 裕



**日本でのス
ケジュール**
ローウェー博士は、現在、関西大学文学部で、特別研究員として、イギリスの大学について研究されている。その研究の成果を、この座談会を通じて、我々に伝えてくれる。ローウェー博士は、現在、関西大学文学部で、特別研究員として、イギリスの大学について研究されている。その研究の成果を、この座談会を通じて、我々に伝えてくれる。

ローウェー博士の経歴
ローウェー博士は、イギリスの著名な大学で、文学部で、教授として、活躍されている。その研究の成果は、世界的に知られている。ローウェー博士は、現在、関西大学文学部で、特別研究員として、イギリスの大学について研究されている。その研究の成果を、この座談会を通じて、我々に伝えてくれる。

ローウェー博士の著書
ローウェー博士は、多くの著書を発表されている。その著書は、世界的に知られている。ローウェー博士は、現在、関西大学文学部で、特別研究員として、イギリスの大学について研究されている。その研究の成果を、この座談会を通じて、我々に伝えてくれる。

ローウェー博士の来日経緯
ローウェー博士は、イギリスの著名な大学で、文学部で、教授として、活躍されている。その研究の成果は、世界的に知られている。ローウェー博士は、現在、関西大学文学部で、特別研究員として、イギリスの大学について研究されている。その研究の成果を、この座談会を通じて、我々に伝えてくれる。

ローウェー博士の今後の研究計画
ローウェー博士は、今後の研究計画として、イギリスの大学について、さらに深く研究する予定である。その研究の成果を、この座談会を通じて、我々に伝えてくれる。

**ケンブリッジの
学生生活**
ローウェー博士は、ケンブリッジ大学で、学生生活を送った。その学生生活について、我々に伝えてくれる。

ローウェー博士の来日経緯
ローウェー博士は、イギリスの著名な大学で、文学部で、教授として、活躍されている。その研究の成果は、世界的に知られている。ローウェー博士は、現在、関西大学文学部で、特別研究員として、イギリスの大学について研究されている。その研究の成果を、この座談会を通じて、我々に伝えてくれる。

ローウェー博士の今後の研究計画
ローウェー博士は、今後の研究計画として、イギリスの大学について、さらに深く研究する予定である。その研究の成果を、この座談会を通じて、我々に伝えてくれる。

ローウェー博士の今後の研究計画
ローウェー博士は、今後の研究計画として、イギリスの大学について、さらに深く研究する予定である。その研究の成果を、この座談会を通じて、我々に伝えてくれる。



ローウェー博士の来日経緯
ローウェー博士は、イギリスの著名な大学で、文学部で、教授として、活躍されている。その研究の成果は、世界的に知られている。ローウェー博士は、現在、関西大学文学部で、特別研究員として、イギリスの大学について研究されている。その研究の成果を、この座談会を通じて、我々に伝えてくれる。

ローウェー博士の今後の研究計画
ローウェー博士は、今後の研究計画として、イギリスの大学について、さらに深く研究する予定である。その研究の成果を、この座談会を通じて、我々に伝えてくれる。

ローウェー博士の今後の研究計画
ローウェー博士は、今後の研究計画として、イギリスの大学について、さらに深く研究する予定である。その研究の成果を、この座談会を通じて、我々に伝えてくれる。

ローウェー博士の今後の研究計画
ローウェー博士は、今後の研究計画として、イギリスの大学について、さらに深く研究する予定である。その研究の成果を、この座談会を通じて、我々に伝えてくれる。

木

簡

大庭 脩

大庭 脩は、関西大学文学部で、特別研究員として、イギリスの大学について研究されている。その研究の成果を、この座談会を通じて、我々に伝えてくれる。

大庭 脩は、関西大学文学部で、特別研究員として、イギリスの大学について研究されている。その研究の成果を、この座談会を通じて、我々に伝えてくれる。

大庭 脩は、関西大学文学部で、特別研究員として、イギリスの大学について研究されている。その研究の成果を、この座談会を通じて、我々に伝えてくれる。

大庭 脩は、関西大学文学部で、特別研究員として、イギリスの大学について研究されている。その研究の成果を、この座談会を通じて、我々に伝えてくれる。



**研究者の交換
と出版物交換**
ローウェー博士は、研究者の交換と出版物の交換について、我々に伝えてくれる。

ローウェー博士は、研究者の交換と出版物の交換について、我々に伝えてくれる。

**人文科学系の
学問に援助を**
ローウェー博士は、人文科学系の学問に援助を、我々に伝えてくれる。

ローウェー博士は、人文科学系の学問に援助を、我々に伝えてくれる。

夏休みマイプラン

50 音 順

もうすぐ夏休み。大学の夏休みは長い。大学生活をどう過ごすかは、夏休みをどう過ごすにかかっている。さういふ意味で、そこで学生諸君の夏休みの計画についてたずねてみた。

社会人にもどる

一 足立 彰

二部の学生にとって夏休みは「仕事を終れば後は自由」という普通の生活に戻る時期である。登校という自分に対する義務感やそれを果たさなければならぬ罪悪感から解放されるのが何よりも嬉しい。

夏休みには、本来日常であるはずの友人との付き合いや自分の趣味をやりたい、また日頃気になっていた職場の付き合いのためには、ネオンの無数の人間たちを異様に病める思い、出来るだけ同僚と飲みに行かなければならぬという、われわれの仕事には夏休みがある訳ではないので、夏休みという言葉を意味しない。

しかし自由な時間に対し、学生とは違った意識をもたず、社会人として考えた方がよい。二部の学生にとっては感謝すべき点だと思ふ。

インターゼミ大会の準備のために

一 泉田 嘉彦

私は、学生生活最後の夏休みを日本学生経営ゼミナール関西大学大会実行委員の一人として、多忙な日々を過ごすことになる。また、その為、今年の休み明けは前期試験、本格的な就職活動及び卒業論文作成の四年次生にとって重要な課題で、十二月下旬に全国の学生、約千五百名が一堂に会する大会の本格的な準備が重なり、ノイローゼにもなりかねない忙しさを覚えています。

そこで、夏休み期間に、それも早い時期に就職活動について、卒論を大冒険に仕上げるつもりです。

昨年、一昨年は、慶應アルバイトで北海道の涼しい夏を過ごしましたが、今年は、大阪の猛暑に耐えなければならぬようです。

(一部経済学部・四年次生)

夏の研究室の毎日

一 磯崎 洋一

四年生になって、研究室へ配属になった私にとって、夏休みの計画とは、文字通り研究室の毎日である。

四年生以外には想像しなかったキャンパスにおいて、五月、六月に引続き、実験装置の準備と実験の毎日となるであろう。

また、週一回は研究室で行うクリエーションも待っている。

七月下旬に実施予定の工場見学、ゼミ旅行については、地の利、人の和を助成して慎重に計画が練られている。

八月下旬ともなれば、実験データの検討、整理に追われるであろう。卒業研究の中の多忙な夏休みである。(工学部・四年次生)

プラン いっぱい

一 岡崎 弘之

僕は、大学生とは限らないとばかり思っていたが、大学一年目の夏休みは予想以上に忙しさを覚える。

まず、計画の中心は七月一日からの教習所通いである。休み中には免許取得までは無理かも知れないが、教習所の卒業証書だけはなんとか手に入れたいと思っている。

また、僕は卓球同好会と法律

専門書の熟読

一 北村 由美

大学生活一度目の夏休みを迎えるにあたり、私の中では消化できずもたれもたれと多量のプランが頭をよぎっている。

しかし、二月月の長さにならないうちに、休みの終わりが近づいてきた。この夏は二つの

相談所に所属している。この合宿の目的は、八峰での登山と、冬山合宿で、この合宿を無事終えて、冬期南アルプス北峰縦走に臨みたいと思ふ。

夏山合宿に燃える

一 小路 晋一

私は二部体育会山岳部に所属し、入部以来キャンプ・カウセラーとして、地域の野外活動センターで活動している。

私の夏は、子供達の歓声と蝉時雨に始まる。入学以来キャンプ・カウセラーとして、地域の野外活動センターで活動している。

北アルプス山岳部、夏山合宿

自然と子供達に開かれて

一 富田 松枝

私の夏は、子供達の歓声と蝉時雨に始まる。入学以来キャンプ・カウセラーとして、地域の野外活動センターで活動している。

北アルプス山岳部、夏山合宿

自然と子供達に開かれて

一 富田 松枝

私の夏は、子供達の歓声と蝉時雨に始まる。入学以来キャンプ・カウセラーとして、地域の野外活動センターで活動している。

北アルプス山岳部、夏山合宿

自然と子供達に開かれて

た。尊敬する自然の中で自己を見つめる。冬山合宿がメインである。この合宿を無事終えて、冬期南アルプス北峰縦走に臨みたいと思ふ。

発掘調査の夏

一 西川 卓志

調査の夏が来る。休暇とは名ばかりの、夏休み。もうすぐ。昨

年より継続の発掘調査が、本年はこの夏休み中に計画されている。

調査の夏が来る。休暇とは名ばかりの、夏休み。もうすぐ。昨

年より継続の発掘調査が、本年はこの夏休み中に計画されている。

調査の夏が来る。休暇とは名ばかりの、夏休み。もうすぐ。昨

年より継続の発掘調査が、本年はこの夏休み中に計画されている。

調査の夏が来る。休暇とは名ばかりの、夏休み。もうすぐ。昨

年より継続の発掘調査が、本年はこの夏休み中に計画されている。

調査の夏が来る。休暇とは名ばかりの、夏休み。もうすぐ。昨

年より継続の発掘調査が、本年はこの夏休み中に計画されている。

調査の夏が来る。休暇とは名ばかりの、夏休み。もうすぐ。昨

と云うのは中国語の多読。上級生はこれを機に長編小説に取り組み一年次生は短編ながら生中国語にアタック。それだけが合宿後の進めどおき、その調子で各自の読書を進める。いざいざと。それは私達も同じだ。学問とは自分を育てるもので、自分から求めねば意味がないと改めて実感する。私は会計学を専攻し、国家試験に合格することを夢みている。

格中国語の関

一 的場 広旨

私の所属している中国語研究会では、例年の如く夏休みには三泊四日の合宿を行う。朝七時から

の発音練習に始まり、講義や聞き取りなど夜中まで、食事時は以外は全て中国語との格闘。千秋楽は諸大

会。毎年度合宿後は各自の反省の書き込み、そして無言のうちに、実力の低下に繋がる

のが、夏休み。もうすぐ。昨

年より継続の発掘調査が、本年はこの夏休み中に計画されている。

調査の夏が来る。休暇とは名ばかりの、夏休み。もうすぐ。昨

年より継続の発掘調査が、本年はこの夏休み中に計画されている。

調査の夏が来る。休暇とは名ばかりの、夏休み。もうすぐ。昨

年より継続の発掘調査が、本年はこの夏休み中に計画されている。

調査の夏が来る。休暇とは名ばかりの、夏休み。もうすぐ。昨

年より継続の発掘調査が、本年はこの夏休み中に計画されている。

を思ふは、ブレックの神話に基づく極めて難解な後編の「言書」が、かれのヴィジョンを多

新刊紹介

一 丸尾 典子

大学と大抵慣れたので夏休みを迎えようとする。しかし、何年振りかで自分のためにに費

を思ふは、ブレックの神話に基づく極めて難解な後編の「言書」が、かれのヴィジョンを多

大学と大抵慣れたので夏休みを迎えようとする。しかし、何年振りかで自分のためにに費

を思ふは、ブレックの神話に基づく極めて難解な後編の「言書」が、かれのヴィジョンを多

大学と大抵慣れたので夏休みを迎えようとする。しかし、何年振りかで自分のためにに費

を思ふは、ブレックの神話に基づく極めて難解な後編の「言書」が、かれのヴィジョンを多

大学と大抵慣れたので夏休みを迎えようとする。しかし、何年振りかで自分のためにに費

を思ふは、ブレックの神話に基づく極めて難解な後編の「言書」が、かれのヴィジョンを多

大学と大抵慣れたので夏休みを迎えようとする。しかし、何年振りかで自分のためにに費

を思ふは、ブレックの神話に基づく極めて難解な後編の「言書」が、かれのヴィジョンを多

大学と大抵慣れたので夏休みを迎えようとする。しかし、何年振りかで自分のためにに費

やせる。休暇への期待は大き

薄記検定にそなえて

一 丸尾 典子

大学と大抵慣れたので夏休みを迎えようとする。しかし、何年振りかで自分のためにに費

を思ふは、ブレックの神話に基づく極めて難解な後編の「言書」が、かれのヴィジョンを多

大学と大抵慣れたので夏休みを迎えようとする。しかし、何年振りかで自分のためにに費

を思ふは、ブレックの神話に基づく極めて難解な後編の「言書」が、かれのヴィジョンを多

大学と大抵慣れたので夏休みを迎えようとする。しかし、何年振りかで自分のためにに費

を思ふは、ブレックの神話に基づく極めて難解な後編の「言書」が、かれのヴィジョンを多

大学と大抵慣れたので夏休みを迎えようとする。しかし、何年振りかで自分のためにに費

を思ふは、ブレックの神話に基づく極めて難解な後編の「言書」が、かれのヴィジョンを多

大学と大抵慣れたので夏休みを迎えようとする。しかし、何年振りかで自分のためにに費

を思ふは、ブレックの神話に基づく極めて難解な後編の「言書」が、かれのヴィジョンを多

大学と大抵慣れたので夏休みを迎えようとする。しかし、何年振りかで自分のためにに費



編集後記